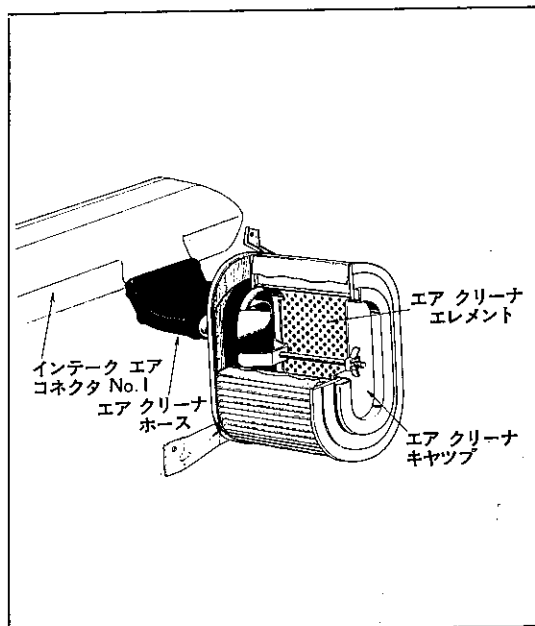


インテーク アンド エキゾースト システム

エア クリーナ.....	5-2
マニホールド	5-2
エキゾースト パイプ.....	5-3

エア クリーナ

概説, 仕様

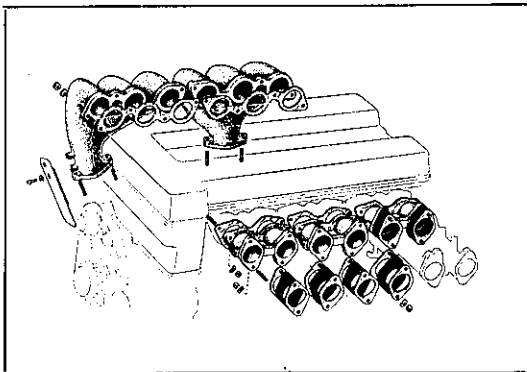


第5-1図 エア クリーナ

Y5044

第5-1表 エア クリーナ仕様

型 式	密 度 こ う 配 型
ろ 材 材 質	合 成 繊 維 (不織布)
ろ 過 面 積	約 5300cm ²
ひ だ 数	44 山
清 浄 効 率	99%以上
ダ ス ト 保 持 量	200 g 以上



第5-2図 マニホルド関係図

Y5045

マニホルド

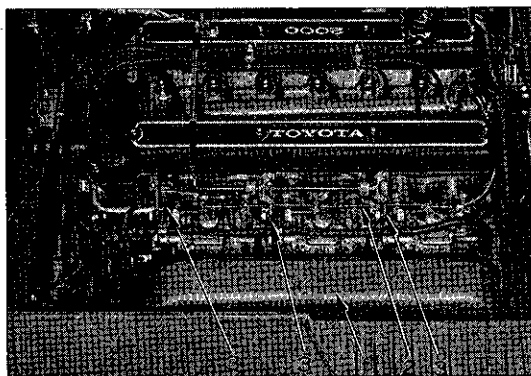
インテーク マニホルド

取りはずし

- 1 インテーク エア コネクタ No.1 (1)およびNo. 2を取りはずす。
- 2 チョーク ロッド(2)を取りはずす。
- 3 各キャブレタからフューエル ホースを 全部取りはずす。
- 4 アクセルレータ リンク コネクティング ロッド(3)と各キャブレタとの連結を切り離す。
- 5 各マニホルドをキャブレタ付きで取りはずす。
- 6 マニホルドとキャブレタを切り離す。

点 検

- 1 マニホルドの シリンダ ヘッド取り付け面の ひずみを点検する。
ひずみ限度 0.08mm
- 2 キャブレタ ヒート インシュレータのき裂損傷を点検し, 不良の場合は交換する。



第5-3図 インテーク マニホルド取りはずし

V1262

取り付け

取りはずし作業の逆に行なう。

注

- 1 ガasket類は新品を使用する。
- 2 インテーク エア コネクタNo.1をエア クリーナ ホースに取り付ける場合は, テンション スプリングをあらかじめホースに入れておき, 車両の下側からエア クリーナ ホースをエア コネクタに押しつけるようにして取り付けると作業が容易に行なえる。

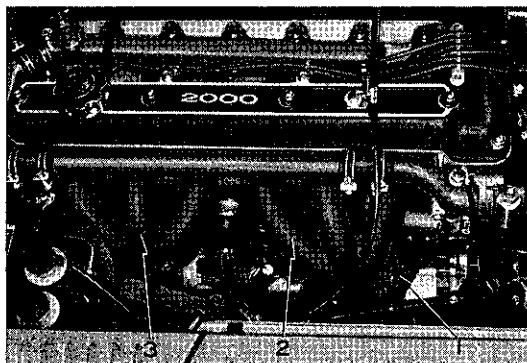
エキゾースト マニホルド

取りはずし

- 1 車両をジャッキ アップスタンドでささえる。
- 2 エキゾースト フロント パイプ インシュレータ(1)を取りはずす。
- 3 エキゾースト パイプ サポート ブラケット No.1 のクランプを取りはずし、エキゾースト フロント パイプ先端が動けるようにして、エキゾースト マニホルドとエキゾースト フロント パイプの接続を切る。
- 4 エキゾースト マニホルド No.1(2), No.2 (3)を取りはずす。

点検、修理

- 1 マニホルドのき裂、損傷の有無を点検し、不



第5-4図 エキゾースト マニホルド取りはずし V1263

良の場合は交換する。

- 2 マニホルドのシリンダ ヘッド 取り付け面のひずみを点検する。

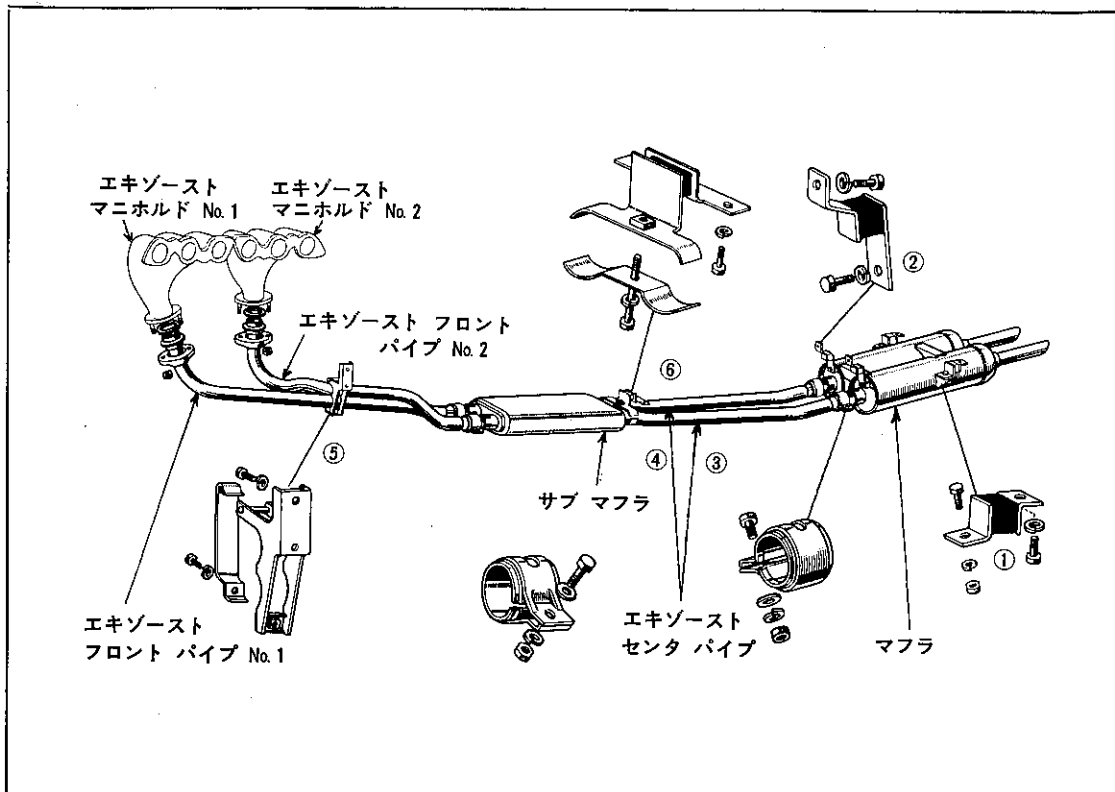
取り付け

取りはずし作業の逆に行なう。

注 エンジンを始動して、排気漏れを点検する。

エキゾースト パイプ

取りはずし



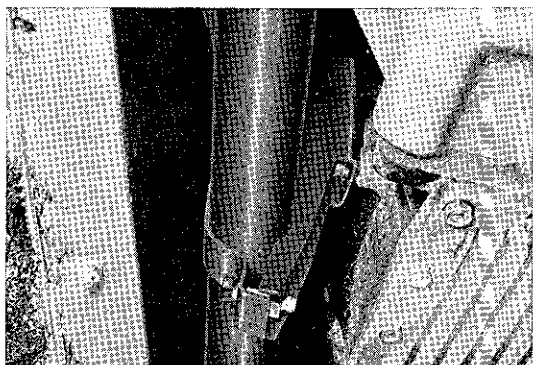
第5-5図 エキゾースト システム

G0065

- 1 エキゾースト フロント パイプをエキゾースト マニホルドより切り離す。
- 2 クロス メンバ No.2 を取りはずす。
- 3 トランスミッション オイル パンの下に木片等を置き、ジャッキ アップしてトランスミッションをささえる。
- 4 エンジン リヤ マウンテイング メンバを取りはずす。
- 5 第5-5図のマフラ サポート No.1 (1), No.2 (2) を取りはずし、エキゾースト センタ パイプ No.1 (3), No.2 (4) からマフラ アッセンブリを取りはずす。
- 6 エキゾースト パイプ サポート ブラケット No.1 (5) のクランプおよびブラケット No.2 (6) を取りはずしエキゾースト センタ パイプ サブ アッセンブリをエキゾースト フロント パイプとともに一体で取りはずす。

点 検

各部品についてき裂、損傷を点検し、必要に応じて交換する。



第 5-6 図 サポート ブラケット No.1

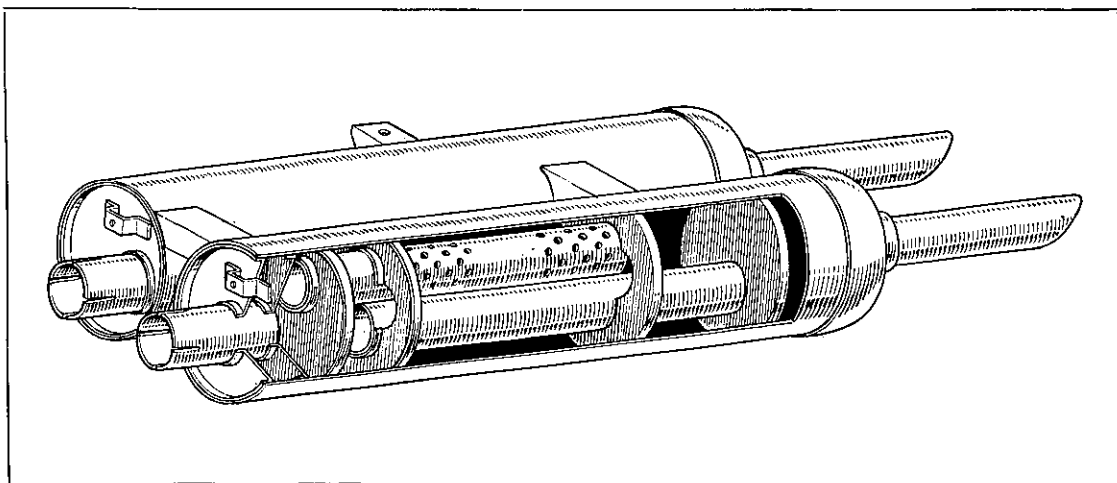
V1264

取り付け

取りはずし作業の逆に行なう。

注

- 1 組み付けの際各エキゾースト パイプの関係位置を適正にし、無理のない状態で仮締めを行なってから本締めすること。
- 2 フレームとエキゾースト パイプとが接触していないことを確認する。
- 3 排気ガスの漏れがある場合は、各パイプの継ぎ目にシーラを使用すると効果がある。



第 5-7 図 マフラ構造

Y5046